



プロジェクト名称

笑顔のまち なこそ復興プロジェクト

プロジェクト活動概要

本プロジェクトは福島県いわき市勿来地区を対象としています。勿来地区は、東日本大震災の影響により大きな被害が生じた地区です。また、福島第一原発事故の影響により双葉町から避難してきている住民もいます。これらの影響により、復興があまり進んでいない現状があり、現在も様々な復興活動が行われています。そのため、自分たちも地元 NPO や他大学と連携しながら、地元住民に密着した復興活動を行っていきたいと考えています。

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① 他団体と連携して、被災地の現状を多くの方に知ってもらう。
 - ② twitter のフォロワー数, Facebook のいいねの数を 100 まで増やす。
 - ③ 「なこそ お散歩マップ」を発行する。
-
- ①現在、「ICP」と連携して、留学生の方を勿来地区のイベントに参加してもらえるよう調整中です。
 - ②自分たちの活動だけでなく、勿来地区で行われている活動を積極的に発信していくことによって、数を増やしていこうと考えています。
 - ③現在、「勿来地区地域史」を活用して、マップに載せる情報の整理を行っています。情報の整理が終わり次第、マップに情報を落とし込んでいく予定です。また、勿来地区で発行されているマップとも連携できるように模索しています。

活動状況報告&活動写真

活動期間：2016年6月12日～9月30日

苗木採取&ウォーク（6月12日）

福島県いわき市岩間地区に新しく作られる予定の防災緑地の活動に協力するため、苗木採取に参加しました。今回のイベントは、苗木採取だけでなく、岩間・小浜両被災地と被災者の高台移転先を歩いてまわるウォークイベントも行われました。今回の活動を通して、勿来を緑と海がある住みよい場所になるように、地元の方と一緒に活動していきたいと考えています。



海フェス 2016 in IWAMA Beach（7月9日、10日）

「海フェス」とは、いわきの豊かな自然資源である「海」の利活用をするために行われたライフセービングイベントです。

前夜祭では、来場者にフランクフルトを提供しました。雨にもかかわらず多くの方に来場していただいたため、喜んで頂けたと思います。また、フランクフルトを提供するだけでなく、地元の方や他大学



の方と交流することができたので、とても良い機会になりました。イベント当日は、日本女子体育大学ライフセービング部の方が中心となって様々なプログラムが行われました。私たちも参加者の安全を守るためにスタッフとして働くだけでなく、ビーチフラッグスや宝探しなど様々なプログラムに参加し、イベントを楽しむことができました。このイベントでは子どもの参加者が多く、「笑顔」を多く見ることができました。この「笑顔」が復興につながっていくと思うので“海フェス”は復興という意味でも良いイベントになったと思います。



勿来夏祭り (7月30日)

なこそ夏祭りではいわき踊り勿来大会とサンバパレードの警備を行いました。いわき踊り勿来大会では子供からお年寄りまで世代を問わず多くの方々が参加していてとても賑わっていました。サンバパレードでは、踊り手と地元住民が一体となっていてとても活気がありました。地元住民が一体となり、楽しんでいる姿を見てこれから勿来の方々と関わっていくことが重要であると感じました。



くぼたんけんプレまち歩き (7月31日)

なこそ夏祭りの翌日には10月23日に行われる「くぼたんけん」のプレまちあるきを行いました。まちあるきをしている時、普段意識しないところに目を向けると、様々な危険性が潜んでいることが分かりました。まち歩きをすることによって、その周辺のまちあるきのルートをどうするかなど予想以上に課題が浮き彫り、本番に向けてとても勉強になりました。





くぼたんけん準備

くぼたんけんとは、勿来地区に住んでいる方と双葉町から移り住んでいる方交流イベントとして本学プロが主催で行うイベントです。メンバーの中から14人程度のコアメンバーを中心として、7月下旬から準備を開始しました。くぼたんけんは、屋外イベントであるため、当日の天候に左右されることを考慮しなければならないため、雨天の場合の企画も検討中です。

イベント本番では、まち歩きの途中でクイズを出すことやスタンプラリーを行うことによって、参加者の方が楽しく参加できるようなイベントを企画しています。



今後の活動計画、目標、意気込み

今後の活動計画

10月23日 「くぼたんけん 2016」

勿来地区には、双葉町から避難されている方がいます。そのため、勿来地区の住民と双葉町から避難されている方が交流していく必要があるため、このイベントを行います。このイベントでは、自分たちの団体が中心になり、イベントが成功するようにメンバー内で話し合いを行っています。

10月30日「苗木採取&ウォーク」

6月に行ったイベントの第6弾です。このイベントを通して、住民の方や他団体の方と交流したり、勿来地区の復興の現状を確認したりすることを目的としています。

11月4日～6日 「芝浦祭」

今年の芝浦祭では、勿来産のお米とトマトを使ったトマトカレーを出店します。勿来産の食材を使用したカレーを来場者にたべていただくことにより、福島復興、勿来の復興に少しでも貢献できたらと思います。

12月23日 「サロン祭り」

ダンスのワークショップの発表会や自画像ワークショップの成果品展示などがあります。ここで展示された作品はタイムカプセルに入れられ、15年後の2031年に開封される予定になっています。